

商品台帳

商品台帳では倉庫・商品ごとの入出庫、棚卸、売上、仕入情報を画面で確認したり、プリンタやエクセルに出力したりできます。

※台帳の指示画面の操作方法などは「帳票出力・基本操作」を参照してください。

1) 指示画面内容 補足

指示画面の項目で、画面の表記内容だけではわかりにくい項目を以下に説明します。

① 期間

集計する期間を選択します。

システム日付の当月の1日～末日が自動表示されます。

集計対象の日付はシステム管理「運用設定」の「在庫引落基準」によって変わります。

	在庫引落基準	
	配達(入出荷)日	伝票発行日
売上传票	出庫日	売上日
仕入伝票	入荷日	仕入日
入出庫伝票	入出庫日	入出庫日
切断伝票	伝票日付	伝票日付
(棚卸伝票)	(=棚卸日)	(=棚卸日)

② 売上の表示単価

売上原単価(税抜)または売上単価を選択します。

2) 詳細設定画面内容 補足

① 倉庫の事業所

倉庫マスタに指定されている事業所を選択できます。

指定した事業所で登録してある倉庫のみが抜粋されます。

事業所を指定しない場合は、Deleteキーにて事業所名を空白にして出力します。

② 入出庫データ「含む」「含まない」

「含まない」を選択すると入庫数量と出庫数量は集計されません。

③ 除外選択

以下から選択します。

- ・発生数量0除外 → 全ての発生(入庫、出庫、売上、仕入、生産)数値が0の商品は出力しません。
- ・繰越数量0除外 → 前月残から繰越が0の商品は出力しません。
- ・残高数量0除外 → 残高が0の商品は出力しません。
- ・同時にすべて0除外 → 各項目がすべて0の商品は出力しません。

④ 出力行数

1行表示と2行表示より選択します。

印刷レイアウトのみ変更されます。

Point

- ・画面表示されている台帳の明細をダブルクリックすると、その明細の伝票入力画面を開くことができます。伝票は修正モードで開きますので、そのまま修正も可能です。
- ・仕入入力の加工伝票(加工明細区分が1の加工のもの)も出力します。
(加工は在庫に影響しないため、員数、重量などの表示はありません)

3) 表示項目説明

伝票日付	伝票No	行No	伝区	寸法1	寸法2	寸法3	長さ	LOTNo	LOT連番	出入庫先	(原)単価
2017/03/08	161	1	掛売上	100.00	0.00	0.00	5,500.00		0	カモシカ産業	108.70
2017/03/23	41	1	掛仕入	100.00	0.00	0.00	5,500.00		0	吹田商店	500.00
* S45C100計 *											

- ①タブ別表示・・・ 倉庫、商品別にタブを分けて表示します。
- ②日付・・・ 伝票日付または入出荷日を表示します。
どちらを表示するかは 1) 指示画面内容 補足 の①期間を参照してください。
- ③寸法1～3・・・ 商品の寸法を表示します。
- ④長さ・・・ 商品の長さを表示します。
- ⑤LOTNo・・・ LOT管理している商品の場合は、LOTNoが表示されます。
- ⑥LOT連番・・・ LOT管理している商品の場合は、LOT連番が表示されます。
- ⑦出入庫先・・・ 得意先略名または仕入先略名または入出庫倉庫を表示します。
- ⑧(原価)単価・・・ 売上原価または仕入単価または入出庫単価を表示します。
- ⑨売上単価・・・ 売上単価を表示します。
- ⑩原(原単価区分)・・・ 原単価区分をPかKで表示します。
Pの場合は原単価×員数で、Kの場合は原単価×重量で計算します。
- ⑪仕入員数～出庫重量・・・ 各伝票の員数・重量を表示します。棚卸数量は出庫数量に含まれます。
- ⑫残高数量・・・ 繰越残高～現在行までの差し引き数量を表示します。各日付の最終行にのみ表示します。
- ⑬受注No・・・ 各伝票の明細で紐付けられている受注Noを表示します。
- ⑭備考・・・ 各明細の備考を表示します。

合計行には各数量の合計及び、期間終了日時点での残高を表示します。